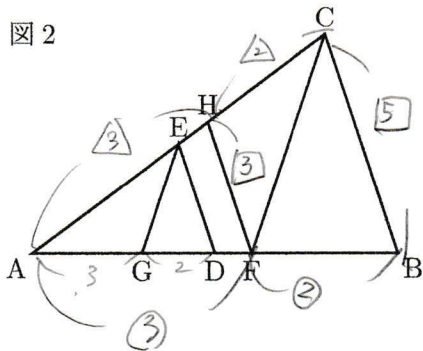
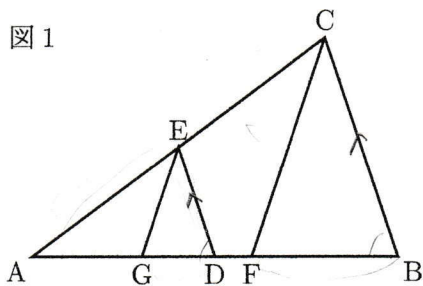


図1のように、 $\triangle ABC$ の辺AB上に点Dをとり、辺AC上にBC//DEとなる点Eをとる。また、線分BD上に点Fをとり、線分AD上に、 $AC : AE = BF : DG$ となる点Gをとる。

次の(1), (2)に答えなさい。

- (1)  $\triangle BCF$ の $\triangle DEG$ であることを証明しなさい。  
 (2) 図2は、図1の辺AC上に、 $DE // FH$ となるように点Hをとったものである。 $AG : GD = 3 : 2$ のとき、 $\triangle AFH$ の面積は $\triangle FBC$ の面積の何倍か。求めなさい。



(山口県)

(1)  $\triangle BCF$ と $\triangle DEG$ において  
 $BC // DE$ より 鋭角が等しいので  
 $\angle FBC = \angle GDE \dots ①$   
 $AC : AE = BF : DG$  であり  
 $\triangle AED$ と $\triangle ACB$  (2組の角がそれぞれ等しい)  
 であるから  
 $AC : AE = BC : DE$   
 であるより  
 $BC : DE = BF : DG \dots ②$   
 ①-②より 2組の辺の比と  
 その間の角がそれぞれ等しいので  
 $\triangle BCF$ と $\triangle DEG$

$\angle ADE = \angle ABC$  (同位角)  
 $\angle A = \angle A$  (共通)

(1)より  $EG // CF$  であるから  
 $\triangle EAG$ と $\triangle CAF$   
 である  
 $\triangle DEG$ と $\triangle BCF$  であり  
 $AG : GD = AF : FB = 3 : 2$   
 $\triangle AFH$ と $\triangle ABC$ の相似比は  
 $3 : 5$ より面積比は  $9 : 25$   
 $\triangle AFH$  : 同角形  $HFCB = 9 : 16$   
 $\triangle FBC = \frac{5}{5+3} \times 16 = 10$

$\triangle AFH$ と $\triangle FBC = 9 : 10$   
 $= \frac{9}{10}$  倍